

令和2年度 鳴門市通学路交通安全プログラムに基づく

合同点検対策箇所図（堀江南小学校）

②この間は道が狭いために歩道も極端に狭く、ガードレールが必要な部分もあり危険である。

- 〈対策内容〉
- ・児童に対する安全指導を継続する。
☆継続
 - ・グリーンラインを塗り直す。☆予定
 - ・縁石端にオレンジボールを敷設する。
☆予定



①北側の脇道から出てきた二輪車と県道を走る自転車の事故があった等危険である。

- 〈対策内容〉
- ・児童に対する安全指導を継続する。
☆継続
 - ・グリーンラインを塗り直す。
☆予定
 - ・段差箇所にオレンジボールを敷設する。
☆予定



③通勤時には車の交通量が多い。道幅が狭くガードレールがない部分があり危険である。

- 〈対策内容〉
- ・児童に対する安全指導を継続する。☆継続
 - ・グリーンラインを塗り直す。
☆予定
 - ・除草・剪定については例年定期的に実施している。引き続き適正な維持管理に努める。
☆予定



⑤道が極端に狭く、見通しが悪い箇所があり、歩行者にとって危険である。

- 〈対策内容〉
- ・児童に対する安全指導を継続する。
☆継続



④交通量はあるが、道幅が狭くガードレールもないため危険である。

- 〈対策内容〉
- ・児童に対する安全指導を継続する。☆継続
 - ・草刈りについては計画的に実施している。☆完了
 - ・路面補修に関しては、計画的に実施する。
☆予定

